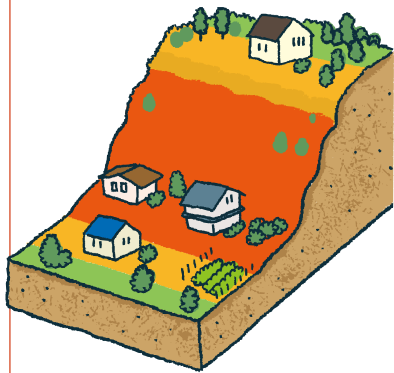


土砂災害とは

急傾斜地 (きゅうけいしゃち)

地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちるのが急傾斜地です。

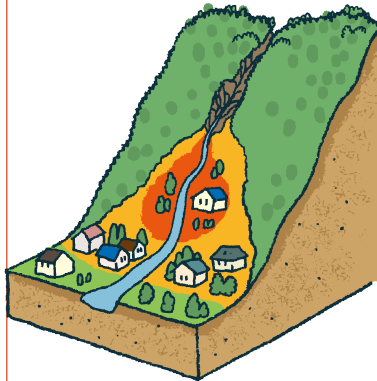


前兆現象

- がけからの水が濁る
- がけに亀裂が入る
- 小石がバラバラ落ちてくる

土石流 (どせきりゅう)

谷や斜面に貯まった土・砂・石や木が、梅雨や台風などの集中豪雨による水と一緒に、一気に流れ出してするのが土石流です。



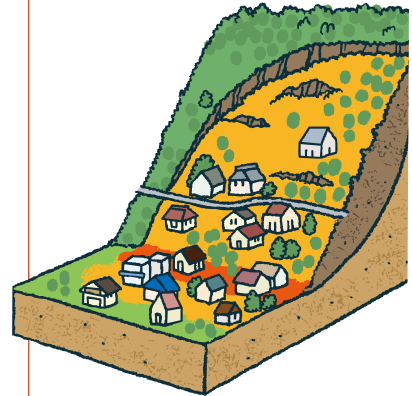
前兆現象

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- 急激に川が濁り、流木が混ざっている

地すべり (じすべり)

※鳴沢村にはありません

比較的緩やかな斜面において、地中の粘土層など滑りやすい面が地下水の影響などでゆっくりと動き出す現象を地すべりといいます。



前兆現象

- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水が吹き出す

雨の降り方と強さ

やや強い雨



1 時間に 10 ~ 20mm の雨

ザーザーと降る感じて地面に水たまりができる。

強い雨



1 時間に 20 ~ 30mm の雨

どしゃ降りと感じる。傘を差してもぬれてしまう。

激しい雨



1 時間に 30 ~ 50mm の雨

バケツをひっくり返したような雨。

非常に激しい雨



1 時間に 50 ~ 80mm の雨

滝のような雨。傘もまったく役に立たない。

猛烈な雨



1 時間に 80mm 以上の雨

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。

